

日本初！兼業農家向け就農スクール サラリーマンのまま30名が就農～移住へ千葉県内 ～ 農地取得、申請支援、販売促進、栽培でサポート～



株式会社おひさま総合研究所（本社：千葉県千葉市、代表取締役兼校長：平山泰朗）は、日本初となる兼業農家になることに特化した就農スクール「チバニアン兼業農学校」の修了生が、10月末時点で23名就農したことを報告しました。 [URL https://chibanian.info/](https://chibanian.info/)

農地の斡旋や各種申請作業をサポート → 移住希望者増加

「チバニアン兼業農学校」は、兼業で農家になることを目的とした民間スクールです。具体的には、就農の最大ハードルである農地取得、営農計画策定、新規就農者認定、書類作成などを実際の農政担当者や有識者が伴走しながら指導し、短期間で農業者になることを目指す実践的の学校です。

また兼業でありながら、収益を省力で上げるための六次産業化（ネット通販、ソーラーシェアリング、農泊、体験農業、農家レストラン、省力栽培等）の講義も行います。



耕作放棄地解消授業中

睦沢町では、農業委員会、農政担当者、JA 担当者が講義に参加し、町の農地の斡旋や新規就農認定をサポートします。他地域兼業就農の希望者には、用地探索から農地取得までを指導します。（ただし就農地域は睦沢町に限定されません）

2022年1月から事業を開始し、現在、3期生の授業が開催中です。人数は、1期生23名、2期生23名、3期生34名と回を重ねる度に人数を増やしてきました。またその多くは、首都圏在住の現役

サラリーマンで、兼業就農に対する大きな期待を集めています。

今回、修了生 70 名中 30 名が千葉県睦沢町を中心に、千葉県内にて各市町村農業委員会の許可を経て、就農を実現しました。人数比率は、睦沢町 27 名、君津市 1 名、茂原市 1 名、いすみ市 1 名となります。大部分の就農者が、睦沢町の耕作放棄地や低利用地を中心に就農し、地域の農地保全を外部から実現しています。就農者のほとんどは二拠点生活ですが、8 名ほど、当校を機会に移住をしています。

兼業就農者は、耕作放棄地を希望する傾向

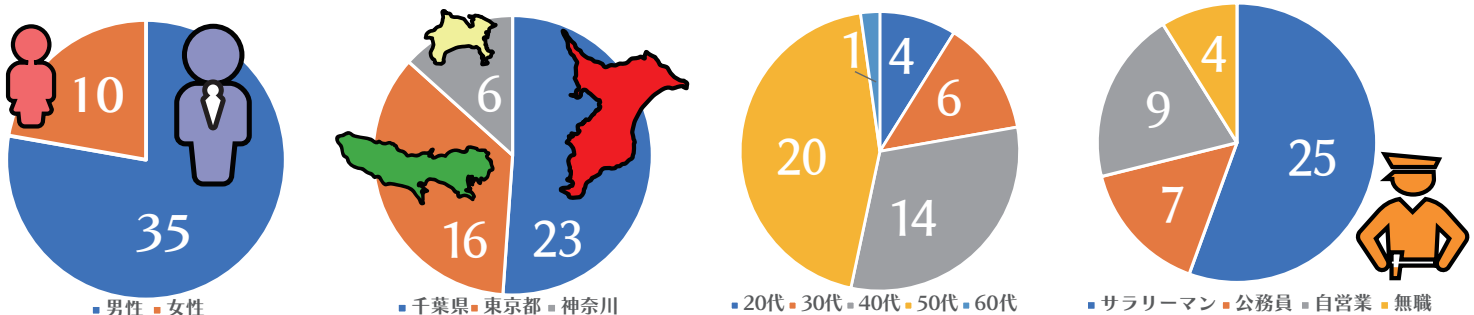
コロナ禍において、政府は移住や関係人口拡大、二拠点生活、半農半 X を政策の柱に掲げていますが、いまだ実効性には乏しいようです。また就農するにも、ほとんどの自治体は、専業農家希望者のみが対象です。就農を希望するけれど、仕事を続けたい、収入は減らしたくない、兼業農で収益を上げたいという方々のために、短期間で実践的なサポートが必要でした。

千葉県は、首都圏に位置し、通勤することも可能な場所です。また海や山からも近く、自然に囲まれた生活を農業をしながらおくることができます。また六次産業化に最も重要な集客が首都圏から見込める点も兼業就農に有利です。

また当校の就農者の特徴として、本業を持つために余裕をもって取り組み、専業者が嫌う耕作放棄地を好む傾向にあります。これは農業者の平均年齢が 68 歳を超え、中山間部の狭量農地では、後継者が不足する中で重要な担い手となっています。

生徒の属性 1 位は公務員

当校の生徒は、様々な本職を持ちながら兼業就農を目指しています。職種は、公務員、上場企業社員、広告代理店勤務、居酒屋経営、パイロット、自衛官、教員、看護師、公認会計士、行政書士、建築士、測量士、歯科医など多岐にわたります。以下 2 期生まで 46 名の資料。



会社概要

会社名：株式会社おひさま総合研究所
所在地：千葉県千葉市緑区誉田町一丁目 849 番 6
代表者：平山 泰朗
設立：1999 年 12 月
URL：<http://ohisamasoken.com/>
事業内容：再生可能エネルギー事業、就農支援事業、不動産事業。

お問い合わせ先

担当：平山 泰朗
TEL：043-400-0188
e-mail：hirayama@ohisamasoken.com

